（様式　５－１）　　地域重点施策推進事業事後評価調書（令和2年度実施分）　　地域振興局名：　秋田地域振興局

（振興局調整費）

事業名	部　名	部長名	担当課	担当班名	電話番号	事業目的・必要性	事業費（円）	事業実施状況	事業実施主体	事　業対象者	事業決定月日（部局長会議等）及び評価確定日	事業効果（成果・満足度）	自己評価
SNS等を活用した「秋田ファン」づくり事業	総務企画部	鈴木　英一	地域企画課	企画・地域振興班	018-860-3313	新型コロナウイルス感染症の影響で県外からの誘客が制限されるなかで、県内外問わず多くの人の目に触れる機会を作ることで、秋田に興味を持ってもらうきっかけづくりをし、また、管内の魅力的な場所や行事などを取り上げて、関係人口づくりや移住へ繋げる足ががりとする。	861,300	(1)「秋田地域振興局公式SNS」のWEB広告を掲載 掲載期間：R2.12.4～R3.1.31 広告種類：Googleディスプレイ、Twitter (2)雑誌への広告掲載 全国発売の雑誌「男の隠れ家」に、五城目町の移住者インタビュー記事（カラー4ページ）を掲載	県	県民等	令和2年10月15日 令和3年5月20日	(1)WEB広告を掲載したことにより、秋田地域振興局公式SNSに投稿している記事が2,000回以上閲覧され、またフォロワーが82人増加した。 (2)15万部発行されている全国発売の雑誌に掲載したことで、管内のPR及び移住情報等を発信できた。	・SNSでの発信は若者への訴求力が高く、またフォロワーも増加したため、SNSの活用を強化していく必要がある。 ・引き続き、秋田管内の魅力的なコンテンツの発掘や作成、地域や移住に関する情報発信等に取り組む必要がある。